

# 全国センターだより

2023 AUTUMN vol. 108



- 巻頭言 ……暴追センターとしての「諸対策の力強さ」イコール「財政の安定」
- 就任の御挨拶
- 特別寄稿 ……民暴山梨大会のご案内
- 寄稿 ……沖縄県暴力団の歴史と県民会議の課題

### 暴力団離脱者の就労支援に向けた 労働局との連携について

(公財)北海道暴力追放センター

北海道におきましては、昨年度から暴力団離脱者支援対策協議会の運用方法を若干変更して実施しました。その内容については、テーマを「他機関連携」とした上で、従来の各機関の「取組状況の発表」に加え、問題点の浮き出しと改善策の検討や新たな施策の発案など、相互機関の機能を正しく理解した上で、知恵を出し合う様に、積極的なディスカッションに努めて開催致しました。その結果、ハローワークの担当者から、他府県の暴追センターとハローワークとの連携に関する取組み事例の発表がなされました。

この情報提供により、当センターとしてもハローワークとの連携を模索し始めることとなり、結果として、当センターの協賛企業情報をハローワークに提供する仕組み作りを行うことと致しました。情報提供に当たっては、各企業から了承を取り付ける必要があったことから、就労条件も含めアンケート調査を実施しました。その結果、若干協賛企業を降りる企業もありましたが、了承が得られた52社の名簿を作成するに至りました。名簿作成後は、ハローワークを統括する北海道労働局との折衝に入りましたが、その結果、当センターの施策が受け入れられることとなりました。同労働局との協議の結果、名簿の活用方法については、全道の全ハローワークに配布し、ハローワークが就労を希望する暴力団離脱者を把握した場合には、名簿を協賛企業の確認資料とした上で協賛企業情報を求人企業の追加情報として活用してもらったり、或いは、同離脱者を当センターに引き継いでもらうなど、情報の共有を行い、就労支援に繋げていくこととなりました。また、昨年、警察庁から示された口座開設支援策を活用した就労支援活動にも配慮し、同制度の告知依頼や同制度の説明については当センターが担当することなどを取り決めました。

当センターとしては、暴力団離脱者の受け皿が増えたことで、低調であった就労支援活動を改善させることが出来ればと考えております。また、早いスピードで変化

する社会情勢に対応した活動を行っていきたいと考えております。

### 暴力団追放県民のつどいの開催

(公財)千葉県暴力団追放県民会議

令和4年10月27日、千葉県教育会館大ホールにおいて暴力団対策法施行30周年を記念し「暴力団追放県民のつどい」を千葉県・千葉県警察・千葉県暴力団追放県民会議の共催により開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者数を大ホール最大収容人員の半数である250人に縮小し、座席を1席ずつ空け指定席方式をとるなど万全の対策をとった。

第1部では、主催者である千葉県警察本部長等3者代表の挨拶に続き、千葉県公安委員会委員長等から来賓祝辞があった。千葉県暴力団排除条例では暴力団排除の取組の表彰規程があり、同条例に基づく千葉県知事表彰が行われた後、関東管区内暴力追放功労表彰・感謝状が千葉県警察本部長より表彰伝達された。

大会宣言は、県民会議専務理事が「暴力団対策法施行30周年にあたり、決意も新たに、すべての地域・職域から暴力団を断固追放するため、県民と一丸となって【暴力団を恐れない】【暴力団に金を出さない】【暴力団を利用しない】【暴力団と交際しない】を強力に実践し、暴力団のいない、安全で安心な千葉県の実現を目指すことをここに宣言します。」と力強く宣言し、満場の拍手をもって賛同された。

第2部では、平成7年、埼玉県警察本部刑事部長を最



暴力団追放県民のつどい

後に退官され、現在千葉県柏市の岡本硝子株式会社代表取締役会長兼社長である岡本毅氏を講師に迎え、「官」「民」～町工場の世界制覇戦略～と題して、警察官僚から企業経営者へと転身したご苦労や経営哲学、危機管理等について講演を頂いた。

その後、千葉県警察音楽隊による演奏があり、歌謡曲、J-POPの他、行進曲に併せて音楽隊員がダンスをするなど盛況のうちに閉会した。

## 第31回 暴力追放岐阜県民大会の開催

(公財)岐阜県暴力追放推進センター

7月20日(木)、不二羽島文化センターにおいて、岐阜県警察本部との共催による「第31回暴力追放岐阜県民大会」を開催しました。県議会副議長、岐阜地方検察庁検事正等を来賓に迎え、県内の職域・地域において暴力団排除に取り組む担当者等約600人の参加を得て盛大に開催することができ、暴力団の壊滅に向けての決意を新たにしました。

第一部は、永年にわたる暴力団排除活動に功労があった2団体と6個人に表彰状を授与し、暴力追放推進センターの運営に尽力を頂いた8団体と4個人に感謝状の贈呈を行った後、主催者である知事(代理)、県警本部長の挨拶に続き、来賓を代表して県議会副議長、岐阜地方検察庁検事正等からの祝辞を頂きました。式典の最後には、大会参加者を代表して西濃運輸株式会社空手道部の選手による迫力ある演武と「暴力団排除活動の推進」を誓った「大会宣言」を力強く宣言し、参加者から満場の拍手をもって採択されました。

第二部では、福岡県暴力追放運動推進センター専務理事



空手道部の大会宣言



講演状況

尾上芳信氏による「工藤會対策について～頂上作戦を中心に～」と題し、自らが捜査指揮をとられた特定危険指定暴力団工藤會の壊滅作戦と工藤會本部事務所撤去活動等の福岡県における暴力団排除活動の事例等について特別講演を行った。

第三部では、県

警音楽隊による記念演奏会では、今話題の曲や参加者が聞き覚えのある親しみやすい曲が演奏され、盛大な拍手に包まれて大会を締めくくりました。

## 第30回 暴力追放鳥取県民大会の開催

(公財)鳥取県暴力追放センター

令和4年11月9日(水)、新型コロナウイルス感染防止のため延期をしていた第30回暴力追放鳥取県民大会を2年ぶりに倉吉市内の「鳥取県立倉吉未来中心」において、鳥取県暴力追放センター並びに鳥取県警察主催により開催しました。

大会は、参加人数を制限し、感染防止対策を講じたうえで、鳥取県知事(代理鳥取県地域づくり推進部長)、県議会議長、県公安委員、地検検事正、県弁護士会会長(代理副会長)等をはじめとして、当センター役員、県内中部地域を中心とした賛助会員、暴力団排除団体、県民等約250人の来場・参加の下、当センター理事長の開会のことばで開会しました。

第1部では、当センター理事長、警察本部長による暴力追放功労団体及び個人に対する中国ブロック表彰、県表彰の贈呈が行われた後、主催者(鳥取県知事、警察本部長)挨拶、来賓(倉吉市副市長)祝辞に続いて、県議会議長による「暴力団追放三不運動+1」に取り組むことを盛り込んだ力強い「大会宣言」が行われ、満場一致の拍手により採択されました。

第2部では、全国的に活躍している犯罪コメンテーター元徳島県警察リーゼント刑事こと秋山博康氏による「暴力団を許さないリーゼント刑事」と題し特別講演が行われ、自らの捜査経験を踏まえた暴力団排除の取組の推



進を熱く訴え、その後警察音楽隊のコンサートによる刑事ドラマの主題曲メドレー等の演奏もあり、会場は大いに盛り上がりました。

最後に倉吉警察署長による暴力追放団結表明を行い、盛況のうちに閉会しました。

## 反社の魔除け

愛媛県暴力追放推進センター

### 1 牛鬼の暴排ポスター

愛媛県では、魔除けとして親しまれている地域の伝統的な行事「牛鬼」祭りがありますが、3年前から、この牛鬼の版画を活用した暴排ポスターを当センターで作成し、地元新聞や四国で一番往來の多い松山市駅の動画広告、更には多くの企業等に配布し、広く広報啓発活動を行っています。

この暴排ポスターは好評で、「牛鬼ポスターを会社に貼りたいので欲しい」とか、「新聞の牛鬼広告を見て相談電話をした」等反響が高く、効果が出ています。



警察庁舎の2階に所在する当センターの外窓にも牛鬼ポスターを貼付しており、「牛鬼」が相談者を招き入れるとともに、反社の魔除けとして広く外部に視みを効かしているところです。

### 2 オンライン責任者講習の本格運用

昨年度、試験運用をしていたオンライン講習について、本年度からは本格運用しております。会場講習と併用して実施しているところですが、オンライン講習では、

- 受講者の反応が判らない
- 受講者の受講状況が把握しづらい

等のデメリットがある反面、会場の手配や人数制限の心配がなくなり、昨年度の受講者数は、前年比プラス640人と大幅に増えたほか、遠距離の講習会場に行く必要がありませんので、午前、午後と1日に2回の講習も可能となる等、センター職員の負担軽減にも繋がっています。

また、受講者からも「時代のニーズにマッチしている」等と好評でデメリットを上回る成果が出ています。今後とも受講者の意見・要望等を汲み取りながら、受講者目線でのより良い講習を実施していきます。



## 「許さん、暴力団」扇子の製作配布 多額の寄付金を暴排活動推進基金へ

(公財)鹿児島県暴力追放運動推進センター

### ○暴排広報用グッズ(第2弾)製作配布による広報啓発活動の実施

昨年度製作の「マウスパッド」(1,400枚)に引き続き、暴排広報用グッズ「扇子」を800本製作し、当センター役員をはじめ賛助会員、暴排関係機関・団体等に配布し、広報啓発活動を実施しました。



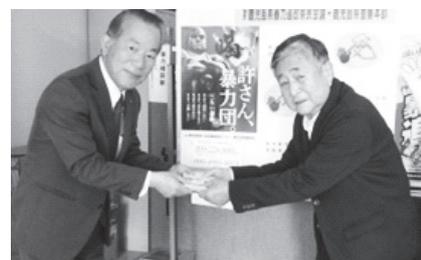
配布先の皆様からは好評を頂いており、「扇子」は「末広がり」の形になり、「段々広がって栄えていく」という繁栄や成功の意味合いもあること

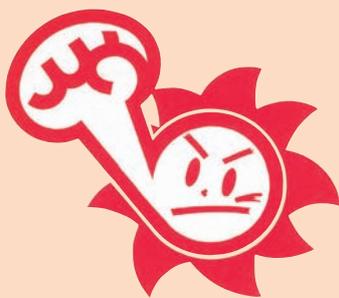
から、「暴力団が存在しない明るく住みよい鹿児島の実現」を目指し、製作配布しました。

今後も創意工夫した広報啓発活動を推進し、「許さん、暴力団」という暴力団追放意識の普及・高揚に努めます。

### ○多額の寄付金を頂き、暴力団排除活動推進基金として有効活用

平成22年4月1日、「鹿児島県暴力団排除活動推進基金」が設置されております。この度、鹿児島市の「山下校区安全安心まちづくり推進連絡協議会」会長の妹尾博隆様等が、当センターに来所され、現金165万円余りの寄付金を頂きました。妹尾会長様は、鹿児島市西千石町内に進出した山口組系傘下組長等に対する暴力団事務所撤去運動のリーダーとして活動されていた平成19年10月同組長等による刺傷(重傷)事件の被害者であります。妹尾会長様は、「当時、組事務所撤去活動に際し、訴訟費用がなくて大変困りましたが、県民の皆様から多額の寄付を頂き、撤去に成功しました。この活動で残ったお金を次に同じようなことがあればと考え、長年、協議会で保管していましたが、今後は県の暴排活動に役立てて頂きたい。」と話されました。寄付された趣旨に基づき、全額を暴力団排除活動推進基金に入金し、有効活用することとなりました。





全国暴追センター・シンボルマーク  
『パンチくん』

## 都道府県暴力追放運動推進センター相談電話

(公財)北海道暴力追放センター <b>011-271-5982</b>	(公財)長野県暴力追放県民センター <b>026-235-2140</b>	(公財)岡山県暴力追放運動推進センター <b>086-233-2140</b>
(公財)青森県暴力追放県民センター <b>017-723-8930</b>	(公財)静岡県暴力追放運動推進センター <b>054-283-8930</b>	(公財)暴力追放広島県民会議 <b>082-228-5050</b>
(公財)岩手県暴力追放推進センター <b>019-624-8930</b>	(公財)富山県暴力追放運動推進センター <b>076-421-8930</b>	(公財)山口県暴力追放運動推進センター <b>083-923-8930</b>
(公財)宮城県暴力追放推進センター <b>022-215-5050</b>	(公財)石川県暴力追放運動推進センター <b>076-247-8930</b>	(公財)徳島県暴力追放県民センター <b>088-677-8930</b>
(公財)暴力団壊滅秋田県民会議 <b>018-824-8989</b>	(公財)福井県暴力追放センター <b>0776-28-1700</b>	(公財)香川県暴力追放運動推進センター <b>087-837-8889</b>
(公財)山形県暴力追放運動推進センター <b>023-633-8930</b>	(公財)岐阜県暴力追放推進センター <b>058-277-1613</b>	(公財)愛媛県暴力追放推進センター <b>089-932-8930</b>
(公財)福島県暴力追放運動推進センター <b>024-572-6960</b>	(公財)愛知県暴力追放運動推進センター <b>052-883-3110</b>	(公財)暴力追放高知県民センター <b>088-871-0002</b>
(公財)茨城県暴力追放推進センター <b>029-228-0893</b>	(公財)暴力追放三重県民センター <b>059-229-2140</b>	(公財)福岡県暴力追放運動推進センター <b>092-651-8938</b>
(公財)栃木県暴力追放県民センター <b>028-627-2600</b>	(公財)滋賀県暴力追放推進センター <b>077-525-8930</b>	(公財)佐賀県暴力追放運動推進センター <b>0952-23-9110</b>
(公財)群馬県暴力追放運動推進センター <b>027-254-1100</b>	(公財)京都府暴力追放運動推進センター <b>075-451-8930</b>	(公財)長崎県暴力追放運動推進センター <b>095-825-0893</b>
(公財)埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター <b>048-834-2140</b>	(公財)大阪府暴力追放推進センター <b>06-6946-8930</b>	(公財)熊本県暴力追放運動推進センター <b>096-382-0333</b>
(公財)千葉県暴力追放県民会議 <b>043-254-8930</b>	(公財)暴力追放兵庫県民センター <b>078-362-8930</b>	(公財)大分県暴力追放運動推進センター <b>097-538-4704</b>
(公財)暴力追放運動推進都民センター <b>03-3291-8930</b>	(公財)奈良県暴力追放県民センター <b>0742-24-8374</b>	(公財)宮崎県暴力追放センター <b>0985-31-0893</b>
(公財)神奈川県暴力追放推進センター <b>045-201-8930</b>	(公財)和歌山県暴力追放県民センター <b>073-422-8930</b>	(公財)鹿児島県暴力追放運動推進センター <b>099-224-8601</b>
(公財)新潟県暴力追放運動推進センター <b>025-281-8930</b>	(公財)鳥取県暴力追放センター <b>0857-21-6413</b>	(公財)暴力追放沖縄県民会議 <b>098-858-8930</b>
(公財)山梨県暴力追放運動推進センター <b>055-227-5420</b>	(公財)島根県暴力追放県民センター <b>0852-21-8938</b>	



## 全国暴力追放運動推進センター

公益財団法人 全国防犯協会連合会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1 本郷信徳ビル 6 階  
TEL (03) 3868-0247 FAX (03) 3868-0257